

PHOTO
CLIP!

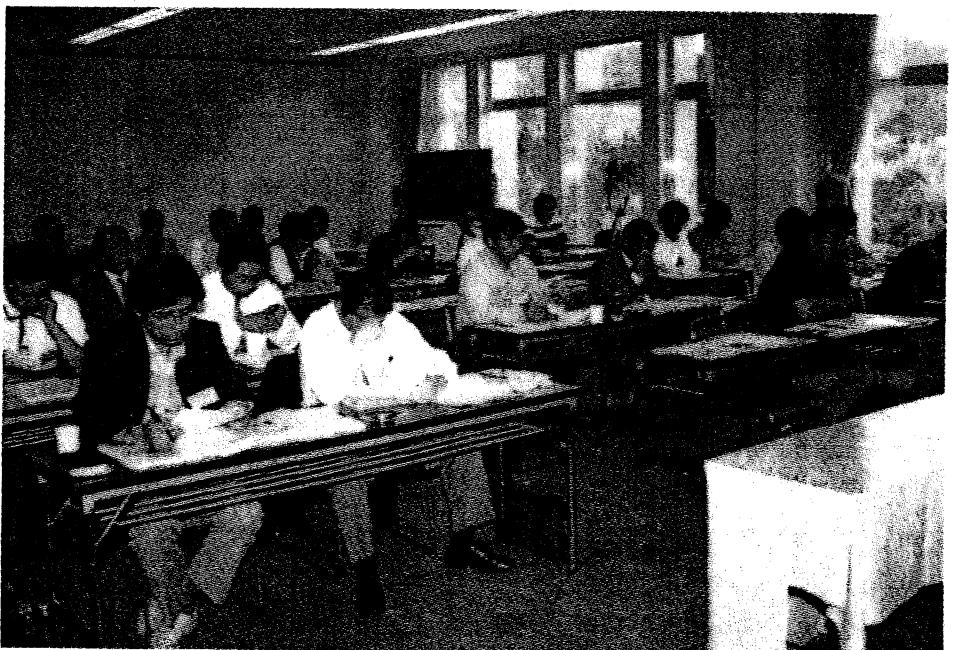
1999.7 臨時増刊号●仙台経済界

仙台での土地有効活用はこれだ！

仙台アセットマネジメント研究会が報告会

6月19日 太白区茂庭荘で

遊休地など資産の有効活用を、異業種がメンバーよりビジネスチャンスを創造する、アセットブレインズ仙台ネットワーク（佐々木正之事務局長）写真）は、五つのテーマで土地活用法を研究していた「仙台アセットマネジメント研究会」の報告会を、六月十九日、太白区にある茂庭荘で四十人が出席し



て開いた。

報告会では「仙台市内にある遊休地をサンプルに「ペット同居型マンション」「定期借地権マンション」「高齢者対応マンション」「不動産証券化」「相続・節税シユミレーション」をテーマにそれぞれ報告。三カ月に渡り、データ収集か

事業採算性を盛り込んだ内容。

例えばペット同居型マンションでは、ただペットを飼える物件というのではなく、入居者とペットが暮らしやすい間取り、設備や近隣への配慮などを考え抜いたものや、高齢化対応マンションでは、緊急時対応システムの導入などのハード装備、入居時の条件設定などソフト面の重要性を盛り込むなど多角的にとらえ、会員らは具体的な中身に手応えを感じていた。

今後は、さらに問題点を追究し、事業の実現性に向けて、研究会を続けていく考えだ。
佐々木事務局長は「会員同士、本業以外の知識が得られたはず」と語っていた。

